



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 ヘリオス テクノ ホールディング株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 6927 URL <http://www.heliostec-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田原 廣哉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役統括管理部長 (氏名) 川坂 陽一 (TEL) (079)263-9500
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,985	△31.8	△329	—	△278	—	△247	—
23年3月期第2四半期	7,311	53.1	262	—	260	—	162	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △250百万円(—%) 23年3月期第2四半期 157百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年3月期第2四半期	円 銭 △14.97	円 銭 —
23年3月期第2四半期	円 銭 7.73	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年3月期第2四半期	百万円 10,347	百万円 6,858	% 66.3
23年3月期	百万円 11,516	百万円 7,200	% 62.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,858百万円 23年3月期 7,200百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 5.50	円 銭 5.50
24年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
24年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 1.50	円 銭 1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 13,169	% △5.4	百万円 △229	% —	百万円 △52	% —	百万円 30	% △91.7	円 銭 1.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期2Q	22,806,900株	23年3月期	22,806,900株
24年3月期2Q	6,259,410株	23年3月期	6,259,410株
24年3月期2Q	16,547,490株	23年3月期2Q	20,982,868株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P2「連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、以下のとおり機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成23年11月15日(火)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、足踏み状態を続けており、東日本大震災によって引き起こされた電力の供給不足は、依然として、企業の生産活動、国民の生活にも影響を及ぼし、更には、欧州の債務問題や米国経済の先行き懸念からの世界景気の警戒感、またそれらから派生する円高の進行や、個人消費の低迷など、当社を取り巻く経営環境は一段と厳しくなっております。

このような厳しい経済環境の中、当社グループは、新製品の開発、市場投入の前倒しを推し進め、また資材コストの圧縮、固定費削減策等の諸施策を推進するだけでなく、リストラを含む構造改革にも着手いたしました。需要の落ち込みが大きく、また一段の円高進行もあり厳しい環境となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、4,985百万円と前年同期と比べ2,326百万円(前年同期比31.8%減)減収となり、営業損失329百万円、経常損失278百万円、四半期純損失は247百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ランプ事業

ランプ事業につきましては、プロジェクター市場では、業務用・学校教育用プロジェクター等の需要は堅調に推移しておりますが、円高の影響が大きく、プロジェクター用ランプの売上高は、前年同期比34.5%減の1,278百万円となりました。一般照明ランプにおいては、ハロゲンランプの販売について震災に伴う節電の影響を受け、需要が大幅に縮小し、LEDランプの販売が6月より急激に伸びてきておりましたが、前年同期比20.7%減の679百万円となりました。一方、露光装置ユニットにおいては、前年同期比394.8%増の337百万円と堅調に推移いたしました。この結果、第2四半期連結累計期間において売上高は、前年同期比21.4%減の2,566百万円となりました。

② 製造装置事業

製造装置事業につきましては、Flat Panel Display市場において、中国を中心としたアジア市場の需要拡大を背景に設備投資が行われていましたが、それが一段落し、今後新たに生まれる市場、スマートフォン、タブレット端末用の配向膜製造装置、タッチパネル製造装置への投資等、意欲的な投資環境に対応するため、ナカンテクノ株式会社は、積極的に新たな装置の開発、受注に取り組んでおります。この結果、第2四半期連結累計期間において売上高は、前年同期比52.2%減の1,413百万円となりました。

③ 検査装置事業

検査装置事業につきましては、国内のスマートフォン、タブレット端末用のマクロ検査装置（深傷検査装置）の需要が出てきております。新たに開発したS-Lightを積極的に展開、マクロ検査装置の受注もありましたが、その他の機器の販売が減少しました。この結果、第2四半期連結累計期間において売上高は、前年同期比 19.9%減の 224百万円となりました。

④ 人材派遣事業

人材派遣事業につきましては、技術者派遣を中心としているため、安定しております。スタッフの質的向上、顧客のニーズにあった対応を行い、更なる営業強化を図ってまいります。第2四半期連結累計期間において売上高は、前年同期比 0.6%減の 945百万円となりました。

セグメント別売上高、営業利益

(単位：百万円)

セグメント	前第2四半期連結累計期間			当第2四半期連結累計期間		
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益
ランプ事業	3,264	44.6%	221	2,566	51.5%	△1
製造装置事業	2,959	40.5%	343	1,413	28.4%	△127
検査装置事業	281	3.8%	△46	224	4.5%	△24
人材派遣事業	951	13.0%	△3	945	19.0%	50
調整額	△144	△1.9%	△251	△165	△3.4%	△227
合計	7,311	100%	262	4,985	100.0%	△329

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、627百万円減少しております。主な増加は、商品及び製品 180百万円、仕掛品 40百万円であり、主な減少は、現金及び預金 517百万円、受取手形及び売掛金 189百万円、流動資産のその他に含まれております前渡金 128百万円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、540百万円減少しております。主な減少は、有形固定資産 159百万円、投資その他の資産のその他に含まれております長期未収入金 307百万円であります。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ 10.1%減少の 10,347百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、549百万円減少しております。主な増加は、1年以内返済予定の長期借入金 55百万円であり、主な減少は、未払法人税等 220百万円、工事損失引当金 88百万円、流動負債のその他に含まれております未払金 130百万円、前受金 90百万円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、277百万円減少しております。主な減少は、長期借入金 155百万円、繰延税金負債 63百万円となりました。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ 19.2%減少の 3,489百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ、341百万円減少しております。主な減少は、利益剰余金であります。利益剰余金の主な減額は、四半期純損失による減少 247百万円、配当金の支払いによる減少 91百万円であります。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ 4.7%減少の 6,858百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の 62.5%から 66.3%となりました。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,617,737	1,100,668
受取手形及び売掛金	2,841,474	2,652,248
商品及び製品	256,548	437,268
仕掛品	893,180	934,173
原材料及び貯蔵品	640,714	582,078
その他	560,916	473,055
貸倒引当金	△25,085	△21,961
流動資産合計	6,785,485	6,157,533
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,532,976	1,480,773
土地	1,250,227	1,250,227
その他(純額)	903,196	796,326
有形固定資産合計	3,686,400	3,527,328
無形固定資産		
のれん	200,685	167,238
その他	76,551	125,439
無形固定資産合計	277,237	292,677
投資その他の資産		
その他	1,103,874	731,087
貸倒引当金	△336,295	△360,667
投資その他の資産合計	767,579	370,419
固定資産合計	4,731,216	4,190,424
資産合計	11,516,701	10,347,958
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,162,908	1,147,766
1年内返済予定の長期借入金	254,820	310,020
未払法人税等	231,987	11,559
賞与引当金	176,150	142,776
製品保証引当金	17,736	14,495
工事損失引当金	88,374	—
その他	673,434	429,746
流動負債合計	2,605,410	2,056,365
固定負債		
長期借入金	796,330	641,320
繰延税金負債	442,039	378,792
退職給付引当金	158,713	164,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
その他	313,963	248,571
固定負債合計	1,711,046	1,433,117
負債合計	4,316,457	3,489,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,133,177	2,133,177
資本剰余金	2,563,867	2,563,867
利益剰余金	4,065,923	3,727,265
自己株式	△1,567,420	△1,567,420
株主資本合計	7,195,548	6,856,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,696	1,585
その他の包括利益累計額合計	4,696	1,585
純資産合計	7,200,244	6,858,476
負債純資産合計	11,516,701	10,347,958

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	7,311,495	4,985,486
売上原価	5,636,918	3,992,237
売上総利益	1,674,576	993,248
販売費及び一般管理費	1,411,687	1,323,028
営業利益又は営業損失(△)	262,889	△329,780
営業外収益		
受取利息	802	86
受取配当金	966	3,575
業務受託手数料	65,212	102,640
負ののれん償却額	20,076	20,076
雑収入	21,503	17,676
営業外収益合計	108,561	144,055
営業外費用		
支払利息	8,209	8,221
為替差損	98,483	51,745
投資有価証券評価損	1,691	32,436
雑損失	2,895	85
営業外費用合計	111,279	92,488
経常利益又は経常損失(△)	260,172	△278,212
特別利益		
固定資産売却益	133	17,633
特別利益合計	133	17,633
特別損失		
固定資産除却損	229	—
事業構造改善費用	—	30,004
特別損失合計	229	30,004
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	260,076	△290,584
法人税、住民税及び事業税	187,497	7,867
法人税等調整額	△89,652	△50,805
法人税等合計	97,845	△42,937
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	162,230	△247,646
四半期純利益又は四半期純損失(△)	162,230	△247,646

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	162,230	△247,646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,076	△3,110
その他の包括利益合計	△5,076	△3,110
四半期包括利益	157,153	△250,757
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,153	△250,757
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	260,076	△290,584
減価償却費	188,946	207,650
のれん償却額	13,371	13,371
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,706	△33,373
貸倒引当金の増減額(△は減少)	30,227	21,247
工事損失引当金の増減額(△は減少)	8,852	△88,374
製品保証引当金の増減額(△は減少)	3,136	△3,240
受取利息及び受取配当金	△1,769	△3,662
支払利息	8,209	8,221
為替差損益(△は益)	27,727	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	32,436
固定資産売却損益(△は益)	△133	△17,633
固定資産除却損	229	—
売上債権の増減額(△は増加)	△154,559	189,225
たな卸資産の増減額(△は増加)	△117,317	△163,078
未収入金の増減額(△は増加)	82,944	15,726
前渡金の増減額(△は増加)	△186,875	128,482
仕入債務の増減額(△は減少)	439,042	△15,141
未払消費税等の増減額(△は減少)	87,142	10,091
未払金の増減額(△は減少)	△82,991	△145,170
前受金の増減額(△は減少)	△26,751	△90,026
事業構造改善費用	—	30,004
その他	△339,298	347,636
小計	264,917	153,809
利息及び配当金の受取額	1,956	3,690
利息の支払額	△9,134	△8,209
法人税等の還付額	2,041	16,875
法人税等の支払額	△164,570	△283,234
事業構造改善に伴う支出	—	△5,830
営業活動によるキャッシュ・フロー	95,210	△122,899

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	—
定期預金の払戻による収入	300,000	10,000
保険積立金の解約による収入	36,848	—
有形固定資産の取得による支出	△232,086	△80,161
有形固定資産の売却による収入	138	2,974
無形固定資産の取得による支出	△25,765	△62,047
投資有価証券の取得による支出	△62	△63
その他	△50,248	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,823	△129,298
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,200,000	—
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△234,710	△99,810
設備支払手形の増減 (△は減少)	6,469	2,808
設備未払金の増減 (△は減少)	1,621	△526
リース債務の返済による支出	△28,070	△66,331
自己株式の取得による支出	△1,539,905	—
配当金の支払額	△44,219	△91,011
財務活動によるキャッシュ・フロー	△138,813	△254,870
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△34,780	△507,068
現金及び現金同等物の期首残高	2,689,821	1,597,737
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,655,041	1,090,668

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	検査装置 事業	人材派遣 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	3,262,066	2,959,446	181,948	908,033	7,311,495	—	7,311,495
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,991	—	99,053	43,693	144,738	△144,738	—
計	3,264,057	2,959,446	281,002	951,726	7,456,233	△144,738	7,311,495
セグメント利益又は損失(△)	221,161	343,419	△46,263	△3,889	514,428	△251,539	262,889

(注) 1 セグメント利益の調整額△251,539千円には、セグメント間取引消去△8,401千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△243,137千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ランプ事業	製造装置 事業	検査装置 事業	人材派遣 事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	2,566,348	1,333,449	182,863	902,823	4,985,486	—	4,985,486
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	79,952	42,126	43,125	165,237	△165,237	—
計	2,566,382	1,413,401	224,990	945,949	5,150,723	△165,237	4,985,486
セグメント利益又は損失(△)	△1,430	△127,036	△24,406	50,595	△102,278	△227,501	△329,780

(注) 1 セグメント利益の調整額△227,501千円には、セグメント間取引消去3,653千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△231,154千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。